

## BAIC の MEG 装置について（磁気計測センサの設定変更履歴）

## 【1】仕様

製品名：横河電機株式会社製\* 脳磁計測装置 PQ1400R

磁気計測センサのチャンネル(以下 Ch)数：400

\* BAIC MEG 装置は横河電機社が製造し、2016 年に同社の MEG に関する事業はリコー社に譲渡されました。

## 【2】磁気計測センサの設定変更履歴

## (1) 2014 年 3 月 3-4 日に実施した設定変更 [定期点検時]

- ・障害の見つかった二つの Ch を Sleep に設定
- ・対象 Ch：Ch 38 (Planner Gradiometer)、Ch 260 (Axial Gradiometer)
- ・備考：
  - ・計測した RAW データ中对象 Ch のデータは存在しますが、その値に意味はありません。
  - ・「MATLAB 横河ライブラリ」には Sleep の ON/OFF を返す API (Application Programming Interface) が無いため、Sleep の ON/OFF 情報を「MATLAB 横河ライブラリ」を介してご利用者様作成のソフトウェアで読み込むことはできません。この場合、2014 年 3 月 4 日～2017 年 7 月 24 日の計測データに付きましては、対象 Ch のデータを無視してください。
  - ・横河電機製ソフト「Meg Laboratory」でのデータ取り込みや分析には影響ありません。

## (2) 2017 年 7 月 24-28 日に実施した設定変更 [ご利用者様ご要望への対応]

- ・それまで Sleep に設定していた二つの Ch を Null に設定
- ・対象 Ch：Ch 38 (Planner Gradiometer)、Ch 260 (Axial Gradiometer)
- ・備考：
  - ・2017 年 7 月 28 日～2017 年 9 月 20 日の計測データでは、対象 Ch が未定義となっており、センサの位置や角度等の情報が含まれていません。
  - ・2014 年 3 月 4 日以降の対象 Ch の計測データを無視して頂いているご利用者様には影響ありません。
  - ・横河電機製ソフト「Meg Laboratory」でのデータ取り込みや分析には影響ありません。

## (3) 2017 年 9 月 20-21 日に実施した設定変更 [ご利用者様ご要望への対応]

- ・それまで Null に設定していた二つの Ch を予備の磁気計測センサにそれぞれ振り替え
- ・対象 Ch：Ch 38 (Planner Gradiometer)、Ch 260 (Axial Gradiometer)
- ・備考：
  - ・2017 年 9 月 21 日以降の計測データでは、対象 Ch を含む 400 の Ch が磁気計測センサとして利用可能となりました。

## 参考：

## ・Sleep について

異常センサがある場合、そのセンサが接続される電子回路の入力をショートする事により、後段への異常出力を抑制する事が出来る機能です。(ハードウェアに対する処置)

## ・Null について

そのチャンネルを、何で使用するかソフト的に定義している一つの種類に Null があります。その意味するところは「未定義」です。

・2017年9月21日現在、BAIC MEG 装置では、以下の定義となっています。

・Axial Gradiometer

Ch 0~31,64~95,121,128~164,192~226,256~287,320~351,377,384~391

・Planner Gradiometer

Ch 32~63,96~120,122~127,165~191,227~255,288~319,352~376,378~383,392~399

・Reference Magnetometer

Ch 400~411

・Null channel

Ch 412~415,424~431

・EEG channel

Ch 416~423

・Trigger channel

Ch 432~447